平成29年度第67回高知県芸術祭

KOCHI ART FESTIVAL

たのしんでるか。

9/19(火) → 12/17(日)

今年も県民の文化芸術活動を、支援・発信していきます。

あなたに夢を。街に元気を。
クーちゃん 宝くじ

高知家 ALL STARS

KOCHI ART PROJECTS 2017

古民家Art&Live
主催／なはり浦の会

『森林鉄道から日本一のゆずロードへ』として日本遺産に認定された中芸地域。本イベントでは奈半利町内4ヶ所の古民家にて現代美術家・都築房子氏による地域限定展示会を開催。更に、歴史の息吹きを感じられる濱田邸ではgentle(ex.いちむじん)のＬｉｖｅを開催。

古民家Art　現代美術家・都築房子氏による地域限定展示会
日時／9月10日(日)～24日(日)　10時～16時
会場／藤村製絲・高田屋・森家住宅(旧野村茂久馬邸)・なはりの郷（安芸郡奈半利町内）
料金／無料

古民家Live　gentle(ex.いちむじん)ライブ
日時／9月23日(土)　14時～16時
会場／濱田邸（安芸郡奈半利町内）
料金／1,500円(受付：9月1日より先着40席)

HP／https://www.neconote.jp/machinami/　問合せ／090-1570-2225(森)

SHIMANTO ART CULTURE GUILDs 地域の映画を作ろう！
主催／Ocean Peace Film　おーしゃんぴーすふぃるむ

日本最後の清流、四万十川の流れる四万十を舞台にした地域映画の製作を行います。戦時中に満州開拓団として中国へ渡った人達の体験を語り継ぎ、つないできた暮らしの風景をストーリーとして映画に紡いでいきます。映画製作のノウハウを学ぶワークショップを開催。芸術祭期間内に撮影、編集を行い１２月に上映会を行います。

日時／映画作りワークショップ・9月24日(日)　13時～17時　上映会・12月17日(日)　13時～上映後トークショウ
会場／歴史民族文化の里　権谷せせらぎ交流館（四万十市西土佐江川２９４０）
料金／ワークショップ：無料　上映会入場料：500円(高校生以下無料)
HP／facebook「SHIMANTO ART CULTURE GUILDs 地域の映画を作ろう！」
問合せ／080-7012-4003(村井)

ねこ石アート展「見て・触れて・作って楽しむ
主催／中土佐町地域おこし協力隊（矢井賀地区）

高知県中土佐町の海辺の町、矢井賀（やいか）で、ねこ石アート展を開催します。海辺でとれた、まあるい石に描かれた「ねこ石」作品の展示と、石にねこの絵を描くワークショップを行います。眺めのいい矢井賀小学校の図書室に、地元住民が描いた、個性的で表情豊かな１００匹の「ねこ石」が日向ぼっこをしてお迎えします。

日時／10月1日(日)～11月26日(日)　10時～16時　※期間中　土日祝日のみ開催
会場／矢井賀小学校2階図書室(高岡郡中土佐町矢井賀甲435)
料金／無料(ただし、ワークショップは参加費500円)
HP／facebook「ねこ石アート展」
問合せ／0889-59-1307(北野)

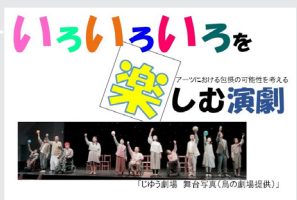
中岡慎太郎顕彰短歌大会
主催／特定非営利活動法人中岡慎太郎先生顕彰会

中岡慎太郎没後150周年、大政奉還150周年を記念して、慎太郎の妻、兼が詠んだ歌を基に、150年前に日本の未来を思い斃れていった多くの有為な者達を思い、短歌という形でこの人達を顕彰するものです。短歌大会当日は、中岡慎太郎館2階において、表彰式と短歌の（入選・入賞者）歌評と講評を行います。又、生家にて、入賞者の作品（毛筆）展示と小学生による毛筆展示も合わせて行います。

日時／短歌応募期間・4月1日(土)～6月30日(金)
短歌大会・10月29日(日)　13時30分～15時30分
会場／中岡慎太郎館2階（安芸郡北川村柏木140）
料金／短歌応募者：無料
応募者以外：大人(高校生以上)500円　団体(20名以上)400円、小・中学生300円　団体(20名以上)200円
問合せ／0887-38-2413(内藤)

いろいろいろを楽しむ演劇
～1年目「楽しむ」を学ぶ語る試す（セミナー、ワークショップ）
主催／シアターTACOGURA（しあたーたこぐら）

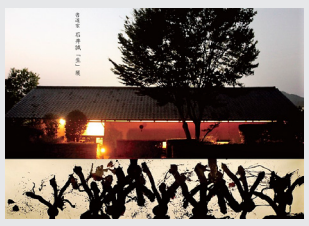
ソーシャルインクルージョン（社会包摂）～流行りの言葉。でも、そもそもパフォーミングアーツって、生身が必要、大勢でつくる、時間がかかる・・・ちょっとめんどくさい、でもとても楽しいモノ。いろいろな存在を楽しみながらアーツしたい。みなさんと学びたい語りたい企画です（最終的に演劇作品をつくりたいと考える３年計画の1年目です）。



日時／11月4日(土)　セミナー
①上映会　18時30分～20時
（ドキュメンタリー映画「じゆう劇場の瞬き」・山崎樹一郎監督）
②多田淳之介氏講演　20時10分～21時30分
「多様な人と多様な形で(仮)」
③意見交換会　21時40分～22時30分　「いろいろいろを語る」
11月5日(日)　ワークショップ見学
講師：多田淳之介氏　10時30分～12時30分(意見交換会含む)
会場／セミナー会場・多目的ホール「蛸蔵」
（高知市南金田 28 アートゾーン藁工倉庫）
ワークショップ見学会場・一般社団法人Uプロジェクト
（高知市杉井流 16-5 アルクビル 4FA）
料金／セミナー参加費：1,000円
（11月4日意見交換会飲食費別途）
ワークショップ見学：無料　※見学定員10名
HP／http://theater-tacogura.wix.com/kochi
問合せ／090-2897-7033(サカシタ)

書道家 石井誠「生」展
主催／星ヶ岡アートヴィレッヂ（ほしがおかアートヴィレッヂ）

第７回手島右卿賞を受賞し、32歳の若さで亡くなった書道家・石井誠。右卿の故郷・高知で受賞作「生は生たりえるか」を含む初期から晩年までの作品を展示します。また、ギャラリートークも開催。作品解説や制作秘話を通して書の魅力を発信し、未来を担う若い世代、地域の方々、ご来場者と共に考え交流できる場を創造します。



日時／11月12日(日)～11月23日(木・祝)　10時～18時
ギャラリートーク・11月12日(日)　13時～(約1時間)
石井誠のパートナー井川朋子さんによる作品解説を行います。
※駐車スペースに限りがありますのでご注意ください。
会場／星ヶ岡アートヴィレッヂ（高知市横内153-1）
料金／無料
HP／http://hoshigaoka-art.at.webry.info/
問合せ／088-843-8572(星ヶ岡)

写真／岩根愛「Island in my mind Chieko Sasaki」

WARAKOH think and feel 東北 vol.3 × A→Z（アートゾーン）で考える

暮らしの記憶、繋がる思い、紡がれていくことばたち
主催／藁工ミュージアム
協力／はま・なか・あいづ文化連携プロジェクト実行委員会、乾久子、いいたてまでいの会

東日本大震災により全村避難となった福島県飯舘村。土地から離れることによる文化断絶の不安を回避するために行われた、村民の村での暮らしの記憶を聞き取り、記録するアートプロジェクト。本展ではそのプロジェクトの紹介を中心に、「ふくしま」「いいたて」から連想されたことばとドローイングも紹介します。

日時／9月23日(土・祝)～ 10月29日(日)　10時～18時(入館は30分前まで)
会場／藁工ミュージアム（高知市南金田 28 アートゾーン藁工倉庫）
休館日／火曜日　HP／http://warakoh-museum.com/
料金／無料　問合せ／088-879-6800

八畝 AUTUMN FESTA 2017 —秋は棚田劇場でアートだ—
主催／八畝 Autumn Festa 2017 実行委員会　共催／大豊シャクヤクの会・高知大学 学生ボランティア団体MB

国内有数の棚田撮影スポットとして知られる大豊町八畝。その名高い段々の傾斜を借景に野外演劇を上演します。今回は「利賀演劇人コンクール2016」で奨励賞を受賞した出演者らによる『玄朴と長英』等を上演。また地キビの収穫体験や「地きび焼酎・八畝」の試飲、そして地元の食材を使ったジビエ料理も一緒に、秋の八畝をご堪能ください。

日時／9月30日(土)～10月1日(日)　両日とも
受付・オープニングセレモニー　10時30分～
●上演Ⅰ『カチカチ山』　11時～
原作／太宰治・演出／菊池良太・出演／劇団ＢＬＡＣ(尼崎市)
●昼食会　12時～
●収穫体験　14時30分～
地元食材と「地きび焼酎・八畝」で食事のあと収穫体験を行います。
動きやすい格好・帽子・タオル・軍手等をご持参のうえ、お気軽にご参加ください。
●棚田トーク　18時～
●上演Ⅱ『玄朴と長英』　18時30分～
作／真山青果・演出／西村和洋・出演／おさらい会(高知市)
会場／大豊町八畝地区　大谷様前棚田
［雨天の場合：八畝集会所］（長岡郡大豊町八畝458）
料金／大人3,000円・中高大生1,500円
小学生500円・未就学児無料
※食事・交通費・保険・観劇代を含む。(観劇のみの場合も同額)
HP／https://www.otoyopeony.com/
問合せ／080-6395-0132(山田)

往復送迎バスの運行
●往路バス(集合8:45)　9:00 高知駅 発～10:30 八畝 着
●復路バス　19:30 八畝 発～21:00 高知駅 着(若干の遅延も有)
※自家用車での来場については、駐車場所に限りがありますので、必ず事前にご連絡ください。

打楽器の祭典Vol.2
主催／立川番所保存会

「歴史×音楽×地域の融合」をコンセプトに、地域にある文化財の活用と芸術・文化を通した地域振興を目的として旧立川番所書院を舞台としたコンサートを今年も企画しました。
今回は和太鼓奏者の佐藤秀嗣氏をお呼びし、迫力ある演奏と演奏体験のワークショップを通して和楽器の魅力を伝える観客参加型の演奏会を開催します。

日時／10月14日(土)　17時～18時
会場／旧立川番所書院（長岡郡大豊町立川下名28-1）
料金／無料
問合せ／0887-72-0450(前田)

鵜来島ボウル研究所
主催／うぐるBOX

鵜来島は実質人口約２０人の限界集落離島。このままでは無人島になりゆく島の未来を考え、伝統芸能や文化などを記録しワークショップや作品として発表します。参加作家は竹内忠昭（写真家）、小倉りさ（映像作家）、前田裕示（土佐料理人）。写真や映像の展示の他に、島の食材を使った創作料理発表会なども行います。

日時／①展示・11月3日(金・祝)～13日(月)　11時～16時
②鵜来島ボウル研究所アーティストトーク・11日4日(土)　15時～16時
③展示・11月16日(木)～11月21日(火)　8時～16時
④鵜来島料理研究発表会・11月21日(火)　16時～
※展示作品制作期間は、9月29日～11月2日まで。
会場／①②ラフディップ
③旧鵜来島小中学校
④うぐるBOX
料金／①②③：無料
④参加費：5,000円(食材費、宿泊費込み)
HP／「鵜来島ボウル研究所2017」で検索
問合せ／080-4410-2441(西内)

高野農村歌舞伎
主催／高野農村歌舞伎保存会（たかののうそんかぶきほぞんかい）

津野町高野地区で４年に１度開催する農村歌舞伎は、藩政時代から受け継がれており、役者、裏方は全て高野地区民で、津野町の重要な伝統文化として位置づけられています。特に今年は、幕末維新博も開催されていることもあり、本町出身の勤王の志士吉村虎太郎を題材にしたオリジナル歌舞伎「虎太郎魁大和錦」も上演します。

日時／11月11日(土)　17時30分～21時
会場／「高野の舞台」（高岡郡津野町高野）（国指定重要有形民俗文化財）
料金／無料
問合せ／090-1008-4952(熊田)

二人芝居『絵金縦遊伝（えきんしょうゆうでん） ～漁り火の向こう～』
—幕末土佐を生き抜いた孤高・異端の絵師「絵金」と妻初菊の物語り—
主催／宵晴レ座（よいばれざ）

幕末土佐が生んだ異端の絵師・絵金と、妻・初菊の半生を描いた二人芝居。初菊に焦点をあてた物語は初の試み。数回の東京公演を経て、ついに高知初登場です！音楽陣にギターと三味線・唄・語りの生演奏を配し、天才絵師の苦悩と妻との愛憎劇がダイナミックに展開します。お侍だけではない、絵師が見た幕末を感じてください！

日時／11月25日(土)・26日(日)
25日(昼)　13時30分～15時30分
25日(夜)　18時30分～20時30分
26日(昼)　14時30分～16時30分
※全公演、開場は開演の30分前です。
※整理券は開演2時間前から発券いたします。
会場／弁天座（香南市赤岡町795）
料金／前売・ご予約：3,000円　当日：3,500円
※中学生以下半額　※全席自由
HP／http://www.yoibarezaekin.com/
問合せ／090-9382-3726(ウズ)